# 第2期伯耆町子ども・子育て支援事業計画に対する評価

令和5年度

#### 令和5年度評価の概要について

- 動児期の教育・保育給付の充実については、保育所等への入所の希望を概ね満たしており、待機児童は生じていません。
- 子どもの居場所づくりについては、放課後児童クラブへの入所の希望を満たしており、待機児童は生じていません。
- 乳児家庭全戸訪問事業については、出生児全員の訪問を実施しました。
- 母子保健の充実については、全ての妊婦が妊婦健診を受診できるよう助成を行いました。
- 地域の子育て支援機能の充実に係る子育て支援センターの運営については、令和5年5月8日 の新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、6月から土曜日閉館、利用制限を解除、 また10月から出張子育て支援センターを再開し、多くの利用人数を受入れることができました。
- その他の事業及び詳細は、資料をご確認ください。

所管課:福祉課

大項目	1. すべての子どもが健やかに育つまちづくり
中項目	(1)幼児期の教育・保育の充実
小項目	1号認定(満3歳から就学前/教育)

満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、2号認定子ども以外のもの 事 を幼稚園または認定こども園で教育・保育します。 業 町内に特定教育・保育施設(幼稚園・認定こども園)がないため、町外施設 概 の利用を基本とします。 要 利用にあたっては、町外施設との連携に努めます。

単位・人

								푸ഥ.八
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
	量の見る	አみ(①)	18	16	16	18	17	17
計		特定教育·保育施設	0	0	0	0	0	0
画値	確保方策	町外施設	10	16	16	18	17	17
値 		計(②)	10	16	16	18	17	17
	2 - 1		△ 8	0	0	0	0	0
	支給認定者数(①)		19	25	21	27	22	
実	利用実績	特定教育·保育施設	0	0	0	0	0	
実 績 値		町外施設	19	25	21	27	22	
		計(②)	19	25	21	27	22	0
	2 -	- 1	0	0	0	0	0	0

#### |※実績値は、各年度末(3月)の利用人数

町内には、幼稚園及び認定こども園が無いため、実績は全て町外の施設利用となっています。

幼稚園等における1号認定児についての支給認定の実績としては、対前年度5人減の22人でした。

## 実績の

内

容

#### 【参考】私立幼稚園就園補助金

私立幼稚園に就園する園児の保護者の負担を軽減するために保育料の減免を行う幼稚園に補助を行っています。

※年度中に満3歳になる2歳児も対象

#### 補助金交付実績

R1	R2	R3	R4	R5	R6
3	3	4	5	2	

## 評価

人数の変動はありますが、保護者のニーズをほぼ満たしています。

## 方以次 向降年 性の度

町立保育所の認定こども園への移行については、保育ニーズへの対応の ため、移行を見送っています。

所管課:福祉課

大項目	1. すべての子どもが健やかに育つまちづくり
中項目	(1)幼児期の教育・保育の充実
小項目	2号認定(3~5歳児/保育の必要性あり)

事業概要

満3歳以上の小学校就学前の子どもであって、保護者の就労又は疾病等により家庭で必要な保育を受けることが困難であるものを保育所又は認定こども園で保育します。

単位·人

								十
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
	量の見込	<u>አ</u> み(①)	243	220	224	244	238	233
計		保育所	243	271	271	271	271	271
画	確保方策	町外施設	0	0	0	0	0	0
値		計(②)	243	271	271	271	271	271
	2 - 1		0	51	47	27	33	38
	支給認定(①)		222	219	219	228	229	
実		保育所	273	273	267	275	253	
実 績 値	定員	町外施設	5	2	3	5	4	
		計(②)	278	275	270	280	257	
	2 -	- ①	56	56	51	52	28	0

|※実績値は、各年度末(3月)の利用人数

認可保育所等における2号認定児についての支給認定の実績としては、対前年度1人増の229人でした。(町内保育所225人+町外施設4人)

実績の内容

施設名	定員	利用人数	差
ふたば保育所	73人	67人	6人
あさひ保育所	33人	32人	1人
こしき保育所	87人	83人	4人
溝口保育所	60人	43人	17人
二部保育所			
計	253人	225人	28人

評価

入所の希望についておおむね満たし、待機児童は生じていません。 これまで提供体制の充足に努めてきた結果であり、一定の成果があるもの と考えています。

方以次 向降年 性の度 令和5年度から二部保育所を休所としましたが、在園児については、全員が、希望する保育所へ転園できるように受け皿を確保しています。

今後も、保育需要の動向に注視しながら提供体制の確保に努めていきます。

所管課:福祉課

大項目	1. すべての子どもが健やかに育つまちづくり
中項目	(1)幼児期の教育・保育の充実
小項目	3号認定(O歳児/保育の必要性あり)

事業概要

満3歳未満の子どもであって、保護者の就労又は疾病等により家庭で必要な保育を受けることが困難であるものを保育所又は認定こども園で保育します。

単位:人

								<u> </u>
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
	量の見る	<u>አ</u> み(①)	27	33	33	33	33	32
<del>=</del> 1		保育所	21	27	27	27	27	27
計画	確保方策	地域型保育事業	6	6	6	6	6	6
画 値	唯体力來	町外施設	0	0	0			
		計(②)	27	33	33	33	33	33
	2 -	- ①	0	0	0	0	0	1
	支給認定	定者数	43	54	39	34	40	
		うち育休延長希望	11	20	10	10	10	
宔	支給認定	者数(①)	32	34	29	24	30	0
结		保育所	24	24	24	24	21	
実 績 値	定員	地域型保育事業	6	6	6	6	6	
	<b>上</b> 月	町外施設	3	6	5	2	3	
		計(②)	33	36	35	32	30	0
	2 -	- (1)	1	2	6	8	0	0

- ※実績値は、各年度末(3月)の利用人数
- ※支給認定者数について実態に即したものとするため、支給認定(保育の必要性の認定) を行った者のうち、育休延長による入所保留を行った者は、支給認定者数から除いて比較 しています。

			歳児)につ	ついての支給認定	定の実績とし
施設名			差		
ふたば保育所	0人	1人		※ふたば保育所	fの利用人
あさひ保育所	0人	0人	0人		
			1人	てからの受入れ	0
<del></del>	97	94	- 0,		
小規模保育所こどもパル	6人	6人	0人		
計	27人	27人	0人		
	-11: 11:				
	りてさた結	未じめり	、一定の	<b>水未かめるものと</b>	2方え (いま
, ,					
月帯安の期间に注作	兄しなかり		一切唯体に	-劣めしいざまり	0
	では、対前年度比6 施設名 ふたば保育所 あさひ保育所 こしき保育所 二部保育所 二部保育所 一部機保育所にどもパル 計 育児休業からの復 所の希望についてお 供体制の充足に努め す。 令和5年度から二 が、希望する保育所	ては、対前年度比6人増の40 施設名 定員 ふたば保育所 0人 あさひ保育所 0人 こしき保育所 12人 溝口保育所 9人 二部保育所 9人 二部保育所 9人 一部保育所 27人 市別様保育所ごどもパル 6人 計 27人 育児休業からの復職に伴い所の希望についておおむね満供体制の充足に努めてきた終す。	ては、対前年度比6人増の40人でした。 施設名 定員 利用人数 かたば保育所 0人 1人 5 0人 0人 1人 5 0人 0人 1人 5 0人 0人 1人 5 0人 1人 5 0人 1人 5 0人 1人 5 0人 5 0	では、対前年度比6人増の40人でした。 施設名 定員 利用人数 差 ふたば保育所 0人 1人 Δ1人 あさひ保育所 0人 0人 0人 こしき保育所 12人 11人 1人 溝口保育所 9人 9人 0人 三部保育所 9人 9人 0人 三部保育所 27人 27人 0人 計 27人 27人 0人 計 27人 27人 0人 でしたがい、希望する保育のを体所としましたがが、希望する保育のを検討できるように受け皿を	施設名 定員 利用人数 差 ふたば保育所 0人 1人 △1人 ※ふたば保育所 0人 0人 0人 数については、 元しき保育所 12人 11人 1人 本口 でからの受入れ 第口保育所 9人 9人 0人 二部保育所 9人 6人 0人 計 27人 27人 0人 計 27人 27人 0人 で

所管課:福祉課

大項目	1. すべての子どもが健やかに育つまちづくり
中項目	(1)幼児期の教育・保育の充実
小項目	3号認定(1~2歳児/保育の必要性あり)

事業概要

満3歳未満の子どもであって、保護者の就労又は疾病等により家庭で必要な保育を受けることが困難であるもの保育所又は認定こども園で保育します。

単位:人

								+ 4.7
			R1	R2	R3	R4	R5	R6
	量の見込	<u>አ</u> み(①)	113	135	130	124	123	122
計		保育所	108	122	122	122	122	122
画	確保方策	地域型保育事業	5	13	13	13	13	13
値	唯体力來	町外施設	0	0				
		計(②)	113	135	135	135	135	135
	2 - 1		0	0	5	11	12	13
	支給認定者数(①)		130	137	136	120	98	
中		保育所	123	123	129	124	116	
差	定員	地域型保育事業	13	13	13	13	13	
実 績 値	<b>正</b> 貝	町外施設	5	7	7	0	4	
		計(②)	141	143	149	137	133	0
	2 -	- ①	11	6	13	17	35	0

## |※実績値は、各年度末(3月)の利用人数

認可保育所等における3号認定児(1~2歳児)についての支給認定の実績としては、対前年度比22人減の98人でした。

実績の内容

施設名	定員	利用人数	差
ふたば保育所	32人	22人	10人
あさひ保育所	12人	9人	3人
こしき保育所	41人	35人	6人
溝口保育所	31人	20人	11人
二部保育所	$\setminus$	$\setminus$	$\setminus$
小規模保育所こどもパル	13人	9人	4人
計	129人	95人	34人

※利用人数は広域入所受託1人を含む。

(内訳:あさひ1人)

評価

入所の希望についておおむね満たし、待機児童は生じていません。 これまで提供体制の充足に努めてきた結果であり、一定の成果があるもの と考えています。

方以次 向降年 性の度 今後も、保育需要の動向に注視しながら提供体制の確保に努めてきます。

所管課:福祉課

							所管課:취	晶祉課
大項目	1. すべて	この子ども	が健やか	に育つまち	らづくり			
中項目	(2)子ども	(2)子どもの居場所づくり						
小項目	放課後児	,童クラブ(	岸本小学	校区)				
	I							
事 業 概 要				間家にいた :曜日、長				在保しま
			R1	R2	R3	R4	R5	単位:人 R6
		下学年	65	68	69	66	67	70
計	量の見込み		13	11	11	9	10	10
画		計(①)	78	79	80	75	77	80
値	確保ス	5策②	78	80	80	80	80	80
	2 -	- 1)	0	1	0	5	3	0
		下学年	66	71	67	73	82	
実	利用申込	上学年	6	12	7	7	5	
績		計(①)	72	83	74	80	87	0
値		(2)	80	80	80	80	80	80
	2 -	- (1)	8	∆ 3	6	0	△ 7	80
※実績値は、				込みがあっ		- 1 1	<del>_</del> =	
実績の内容	利用申込の実績としては、対前年比7人増の87人でした。定員は超えのの、施設基準に余裕があるため弾力的に利用を受入れました。 提供区域 施設名 定員 岸本小学校区 岸本放課後児童クラブ 80人 関所時間: (平日)下校時~18:30 (土・長期休業)8:00~18:30						<b>並えた</b> も	
	<b>第</b> 1月	レーム	建物全	<u>14 回 傾</u> 5 m <sup>2</sup>	<u>保育</u> 83			
		ノーム		75m²	96			
	7,5=7.			, , , , , ,				
評 価	弾力的	こ受入れる	を行ってい	ることから	,、待機児	童は生じて	ていません	, ,
方以次 向降年 性の度	今後も、	円滑に事	業を提供	できるよう	実施体制	の確保に	努めます。	

							所管課:衬	畐祉課
大項目	1. すべて	この子ども	が健やかり	こ育つまち	づくり			
中項目	(2)子どき	もの居場所	fづくり					
小項目	放課後児	,童クラブ(	溝口小学	校区)				
事 業 概 要		が就労等I 日の学校糸						在保しま
			R1	R2	R3	R4	R5	単位:人 R6
		下学年	26	22	22	19	 18	14
計	量の見込み		6	8	7	5	5	5
画		<u></u> 計(①)	32	30	29	24	23	19
值	確保フ	方策②	32	40	40	40	40	40
	2 -	- ①	0	10	11	16	17	21
		下学年	19	13	18	23	24	
実	利用申込		11	9	8	6	7	
績		計(①)	30	22	26	29	31	0
値	定 員 ② -		40 10	40 18	40 14	40 11	40 9	40 40
※実績値は、	$\overline{}$	$\odot$				11	9	40
八大順直16、		込の実績と				人でした		
	13713-1 2		_0 (10()	·110	., (-, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,	O	
		区域		施設名		定員		
	溝口小	学校区	溝口放	:課後児童	クラブ	40人		
実 績	開所時間	]:(平日)]	下校時~18	8:30 (土・	長期休業	8:00~1	8:30	
内内	施設:専用							
容		体面積	保育					
	187.	72㎡	101.0	08m				
	利用甲:	込児童はた	E貝内とな	り、待機り	で重は生じ	ていませ	ん。	
===								
評価								
ТЩ								
	今後‡.	円滑に事	業を提供:	できるよう:	実施体制。	の確保に	努めます。	<u> </u>
方以次 向降年 性の度	7 000	11/61-7	A C JA IV					•

所管課:福祉課

					所	f管課:福	祉課
大項目	1. すべての子どもか	が健やかに	育つまち	づくり			
中項目	(2)子どもの居場所	2)子どもの居場所づくり					
小項目	放課後児童クラブ(ノ	八郷小学村	交区)				
事業概要	保護者が就労等に ため、平日の学校終 す。					場所を確	保しま
	T	D1 II	D0	D0	D4		<u>単位 : 人</u>
		R1 15	R2	R3 15	R4 12	R5 10	R6
計	<u>ドチサ </u>    量の見込み <b>上学年</b>	3	13	2	4	4	12
画	計(①)	18	17	17	16	14	3 15
値	確保方策②	18	25	25	25	25	25
	2-1	0	8	8	9	11	10
	下学年	14	16	16	11	9	
実	利用申込上学年	5	4	5	12	8	
績	計(①)	19	20	21	23	17	0
値	定 員(②)	25	25	25	25	25	25
	2-1	6	5	4	2	8	25
※美績値は、	各年度当初(4月)に				1 -1 1		
実績の内容	利用申込の実績と 提供区域 八郷小学校区 開所時間:(平日)下 施設:専用施設 建物全体面積 134.8㎡	八郷放 校時~18 保育區 112.7	施設名 課後児童/ :30 (土・) 面積 m	クラブ 長期休業)	定員 25人 8:00~18:		
評価	利用申込児童は定						
方以次 向降年 性の度	今後も、円滑に事業	業を提供で	できるよう <u>う</u>	実施体制 <i>页</i>	)確保に努	がます。	

					j	所管課:ネ	區祉課
大項目	1. すべての子ども	が健やかけ	こ育つまち	づくり			
中項目	(2)子どもの居場所	2)子どもの居場所づくり					
小項目	放課後児童クラブ(	二部小学	校区)				
事業概要	保護者が就労等にため、平日の学校終す。						催保しま
	,						単位:人
	1 7 24 5	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計 画 値	下学年 量の見込み 上学年 計(①) 確保方策② ② - ①	0	3 10 15	8 3 11 15 4	6 3 9 15	5 4 9 15 6	6 3 9 15 6
実 績 値	下学年 利用申込 上学年 計(①) 定 員(②) ② - ①	5 3 8 15	9 4 13 15 2	8 7 15 15	10 3 13 15 2	11 9 20 15 △ 5	0 15 15
※実績値は、	各年度当初(4月)に	こ利用申込	みがあっ	た人数			
実績の内	利用申込の実績とのの、施設基準に会 一部小学校の保証 ました。 区域 二部小学校区 開所時間 (平日)	さしては、対 全裕がある 養者等が選	対前年比7 ため弾力! 型営する児 施設名 <u>にくしクラブ</u>	人増の20 的に利用: 童クラブに	を受入れる に対して運 定員 15人	ました。 [営費用を	
容	施設: 二部小学校 建物全体面積 594.48㎡		び体育館 面積	20011101	,, 5,55		
評 価	弾力的に受入れる	行ってい	ることから	、待機児童	を は生じて	いません	<b>,</b> ,
方以次 向降年 性の度	保護者等が運営す 努めます。	ける「たくし	クラブ」へ;	軍営費の	補助を行い	ハ、体制の	D維持に

所管課:健康対策課

大項目	2.子育てに喜びを感じることのできるまちづくり
中項目	(1)母子保健の充実
小項目	乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を保健師等が訪問し、子育てに 事 関する情報提供等や母子の心身の状況の把握及び助言など、専門的な指 業 導を行います。 概 要

単位:人

							<u> </u>
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画	量の見込み(①)	57	65	64	63	61	60
画 値	確保方策(②)	57	65	64	63	61	60
実績値		71	58	45	55	57	

実績の内容	町の保健師が令和5年度に出生した57人すべての児に対し訪問を実施しました。 実施体制 保健師 3人
評 価	本町においては、すべての家庭を全戸訪問することが可能な体制が整っています。
方以次 向降年 性の度	今後も、引き続き全家庭を訪問できるよう体制の維持に努めます。

所管課:健康対策課・福祉課

大項目	2.子育てに喜びを感じることのできるまちづくり
中項目	(1)母子保健の充実
小項目	養育支援訪問事業

事業概要

養育支援が特に必要な家庭に対し、保健師等が訪問し、養育環境や育児 技術等に関する相談や助言、指導等の支援を行います。

より専門的な支援が必要な家庭に対しては、専門機関への委託により実施します。

単位:家庭数

							- : 73 1/2 7/2
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画	量の見込み(①)	6	6	6	6	6	6
計 画 値	確保方策(②)	6	6	6	6	6	6
実績値		3	9	8	17	19	

19家庭に対し、直営及び委託により養育支援訪問を行いました。 特に、子ども家庭総合支援拠点として把握したハイリスクの家庭に専門的な訪問支援を行いました。

実績の内容

	直営	85	保健師,養育支援訪問員
実施体制及び			助産師委託(助産師訪問ケア事業)
訪問回数	委託	262	社会福祉法人 みその児童福祉会
			(児童家庭支援センター米子みその、米子聖園ベビーホーム)

#### |訪問回数の推移

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
直営	2	9	0	62	85	
委託	18	56	141	73	262	
計	20	65	141	135	347	

評価

本町においては、養育支援の必要な家庭が増えているとともにそのニーズの形も多様化しています。利用者のニーズに応えるため、令和4年度より直営の養育支援訪問員を配置し、実施体制の拡充を図りました。引き続き各機関が連携し、柔軟な対応が必要となります。

方以次 向降年 性の度 令和4年度から福祉課に設置された子ども家庭総合支援拠点の取り組みとして、早期に養育支援を必要とする家庭を把握し、保健師によるアセスメントを行い、専門的な支援が必要なケースについて、スピード感をもって直営及び委託により養育支援を導入する実施体制を維持します。

所管課:健康対策課

大項目	2. 子育てに喜びを感じることのできるまちづくり
中項目	(1)母子保健の充実
小項目	妊婦健診事業

妊婦の健康の保持増進を図り、安全・安心な出産ができるよう、妊婦の健 事 康診査に係る費用を助成します。 業 概 要

単位:人•回

			R1	R2	R3	R4	R5	R6
量の	妊婦数	82	65	64	63	61	60	
画	計 画 値 確保方策 (②)	受診回数	1,148	910	896	882	854	840
1LE		受診回数	1,148	910	896	882	854	840
実績	直	受診回数	903	682	620	763	644	

	80人の数	妊婦に対し	入644回の	り妊婦健認	多の費用!	力成を行し	ゝました。	
	実施		各医療機				-	
	受診			受診券14	可分を交付	<del>\</del>		
		<u> </u>	174767	CH2 /J · · ·	<u> </u>	-		
	妊婦数の	推移						
実	R1	R2	R3	R4	R5	R6	1	
績	99	82	80	81	80		†	
の	00	02	00	01	- 00		J	
内								
容								
_								
	本町に	おいては、	全ての妊	婦が妊婦	健診を受	けることか	で可能な体制が	整つ
	ています。	)						
評								
価								
ТШ								
			<b>-17</b> .			1-1-1-1-22		
							建診を受診できる	てお
+ 121.26		き現在の					<b></b>	
<b>一方以次</b>	母子手「	帳交付時(	り説明、指	導を的確	に行うなる	ビ受診勧約	<b>奨に努めます。</b>	
向降年								
性の度								

<u></u>		及于不可以		ЩУ		所管課:礼	<u>国祉課</u>
大項目	2.子育てに喜びを見	感じることの	のできるま	ちづくり			
中項目	(2)多様な保育・子	(2)多様な保育・子育て支援サービスの充実					
小項目	時間外保育事業(多	時間外保育事業(延長保育事業)					
事 業 概 要	保護者の就労や通勤時間の確保のため、保育所等における通常の11時間の開所時間を超えて、保育時間の延長を行います。(18:30~19:00)						
		D1	DO	DO	D4	DE	単位:人
	T	R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画	量の見込み(①)	115	125	125	129	127	124
値	確保方策(②)	115	125	125	129	127	124
	実績値		55	54	56	46	
	で実施しています。利用の実績として べ利用人数は、対						たが、延
<b>実</b> 績	区分		施設名		延長	時間	
の内容	保育所 地域型保育事業	ふたば保育所 こしき保育所 溝口保育所 小規模保育所こどもパル			18:30~19:00		
	  延利用人数の推移	;					
	R1 R2	R3	R4	R5	R6		
	752 776	438	298	389			
	保護者のニーズを	を確保する	ことができ	たいます	0		
評価							
	今後も、円滑に事	業を提供	できるよう	実施体制	の確保に	努めます。	

方以次 向降年 性の度

所管課:福祉課

大項目	2. 地域子ども・子育て支援事業
中項目	(2)多様な保育・子育て支援サービスの充実
小項目	子育て短期支援事業

保護者の病気等を理由に、家庭において子どもを養育することが一時的に 事 困難になった場合に、児童養護施設等において、養育・保護を行います。 業 概 要

単位·延利用人数

						]	77/11/5/34
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画	量の見込み(①)	4	3	3	3	3	3
計 画 値	確保方策(②)	4	3	3	3	3	3
実績値		0	0	8	0	0	

	ショートステイ事業については、利用がありませんでした。 委託により入所施設を3か所、里親の委託先1か所を確保しています。
実績	社会福祉法人 みその児童福祉会 委 託 先 社会福祉法人 光徳子供学園 里親
の内容	※令和3年度より新たな委託先として県が認定する里親を追加
評 価	児童相談所や保健師と連携し、真に支援が必要な家庭に対し、養護・保護先を提供し、虐待防止を行うための体制を確保しました。
方以次 向降年 性の度	今後も、円滑に事業を提供できるよう受入体制の確保に努めます。

所管課:福祉課

大項目	2. 地域子ども・子育て支援事業			
中項目	(2)多様な保育・子育て支援サービスの充実			
小項目	一時保育事業			

保護者の断続的な就労、冠婚葬祭、病気、リフレッシュ等の理由によって家事 庭で児童の保育ができない場合に、児童を保育所で一時的に預かります。 業 概 要

単位:延利用人数

							13/13/ \>
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計画	量の見込み(①)	67	96	96	99	97	95
画 値	確保方策(②)	67	96	96	99	97	95
実績値		33	114	138	38	74	

2か所で実施し、延べ74人の利用がありました。 令和5年度の登録者数は15人(1歳児(満1歳児含む)13人、2歳児1人、4 歳児1人)でした。 新型コロナウイルス感染症が落ち着きつつあることで保護者の利用が増 え、利用人数は、対前年度比36人増の74人となりました。 実 こしき保育所 績 実施施設 の 溝口保育所 内 容 希望者に対しサービスを提供することで、保護者の就労や心理的、身体的 負担の軽減等、支援を行うことができました。 評 価 今後も、引き続き実施体制の維持・拡充に努めます。 方以次 向降年 性の度

所管課:福祉課

大項目	2. 地域子ども・子育て支援事業
中項目	(2)多様な保育・子育て支援サービスの充実
小項目	病児・病後児保育事業

事業概要	児童が発熱等の急な病気となった場合に、病院等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を提供します。
女	

単位:延利用人数

							1 17/11/ 12/
		R1	R2	R3	R4	R5	R6
計 画 値	量の見込み(①)	121	463	463	478	469	458
	確保方策(②)	121	463	463	478	469	458
実績値		88	11	75	16	46	

	利用者数は、新型コロナウイルス感染症が落ち着きつつあることで保護者の利用が増え、前年度から30人増の46人の利用となりました。						
	実施方法	委託(共同実施) 利用者負担額 2,500円/日					
実績の内容	実施場所	<ul><li>・病児看護センターベアーズデイサービス (谷本こどもクリニック)</li><li>・病児保育かるがも(博愛病院)</li><li>・病児保育ペンギンハウス(せぐち小児科)</li><li>・日野病院</li></ul>					
		※令和3年度より、委託先に日野病院を追加					
評 価	継続して十分なる援することができま	受け皿を確保しており、保護者の子育てと就労の両立を支 にした。					
方以次 向降年 性の度	今後も、引き続き	実施体制の維持・拡充に努めます。					

所管課:福祉課

大項目	3. 地域全体でこども・子育てを支えるまちづくり
中項目	(1)地域の子育て支援機能の充実
小項目	地域子育て支援拠点事業

親子の交流の促進、子育てに関する相談や情報提供、交流事業などを通 事 じて、子育て中の家庭を支援し、親子、家庭、地域社会をつなぐ取り組みを実 業 施します。 概 要

単位:延利用人数、施設数 R1 R2 R3 R4 R5 R6 計 量の見込み(①) 2,579 2,510 2,396 2,350 1,480 2,418 画 値 確保方策(②) 1か所 1か所 1か所 1か所 1か所 1か所 実績値 1か所 1か所 1か所 1か所 1か所

-	
	新型コロナウイルス感染症の扱いの変更に伴い、6月から土曜日閉館、利
	用制限を解除、10月から出張子育て支援センターを再開しました。
	│ 5年度は父親の利用世帯も大きく増え、日頃の子育て不安を解消すること
	によって、児童の健全な発育を促進することができました。
実	施設名 伯耆町子育て支援センター
績	所 在 地
の	職員体制 2人(保育士)
内	開所日時 月~金(9:00~11:30、13:30~16:00)
容	第2・4土曜日の午前(9:00~11:30)
	延利用人数の推移
	R1 R2 R3 R4 R5 R6
	2,173 2,393 2,247 2,793 3,857
	子育て中の親子交流、親にとっての学び・情報交換の場所及び子育て相談
	などに気軽に利用できる地域の子育て支援拠点として、機能しています。
評	
価	
	│ │ 今後も、実施場所の特長を生かし、母子保健事業等との連携の強化や活
	っぽも、美心場所の特長を生かし、母子保健事業等との連携の強化や活   動の充実を図ります。
方以次	期の几大で囚りより。 
性の度	